

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本の無農薬の竹を使用し、竹ぐらすを作成し、適正な間引きを行うことで、持続可能な管理につなげて、熊本の資源である竹を全国、世界に提案していくことで、持続可能な世界の達成に寄与する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	無農薬の竹山を間引きして持続可能な森林の管理を行う	適切な間引きにより、良質な竹の増加、適切な生え替わりを促進する
○環境 ◎社会 ○経済	竹製品の普及により、脱プラスチックに寄与する	熊本県の竹の利用を促進し、地域起こしと環境問題の改善に寄与する
○環境 ○社会 ◎経済	障害を持っていらっしゃる方に雇用の機会を提供する	採用実施の有無 2021年未実施 2024年実施

<パートナーシップ>

熊本の地産地消を活性化させるために、地域の旅館や馬刺し店、酒屋などと連携を行い、地域起こし対策の一つとして、まちに貢献する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。